

# 魚の城下町

みんなが主役のまち



# まちの安全はぼくたちにまかせて!

～春松幼稚園児 一日ちびっこ消防士～



# 安心して暮らし 元気でがんばれるまち！ 勇気をもって決断し、実践するまちづくり

平成26年の第1回町議会定例会において、脇町長が3期目の最終年となる町政執行方針を述べ、議会及び町民の皆様にご理解とご協力をお願いしました。今月号ではその要旨をお知らせします。

## はじめに

本年は、私が3期目の町政を担当させていただき4年目となり、実質的には任期の最終年度でもあります。これまで懸案でありました町立国保診療所改築と指定管理者制度の導入による管理運営委託、介護施設（グ



社会医療法人孝仁会と指定管理に関する協定を締結

ループホーム、小規模多機能施設、特別養護老人ホーム）の開設、デイサービス、障がい者支援センターの整備によって「医療・保健・福祉・介護」の連携による地域包括ケア体制の推進を図り町民が安心して暮らし、「元気でがんばれるまちづくり」を目指して参りました。

さらには教育施設の劣悪な環境改善を図るべく現中学校2校を閉校し、新設中学校1校の建設方針を示し、羅臼中学校の耐力度調査に着手したところであります。

本年度の行政執行は、第6期総合計画を基調に進めて参りますが、中学校建設計画にかかる基本設計等の実施と、危機的な財政状況で今日まで予算計上ができなかった「海岸町へき地保健福祉館」の改築、各町有施設の維持補修、給食センター大型備品の整備や消防車両等の更新を図り、町民の安心安全を守るための行政課題に取り組んで参ります。また、漁業協同組合として持続可

能な漁家経営のための格差是正の取り組みについて進められておりますが、引き続き課題の共有に努めて参りたいと思えます。

町民皆様の「いのちと暮らし」を守るため「公平・公明・公正」をモットーに羅臼町発展のために積極的な町政を執行して参ります。

## まちづくりの基本姿勢

### キーワード：「選択と集中」「やる気支援」「協働のまちづくり」

本年は、羅臼町の将来に向けた成長の道筋をつける重要な年と位置付け、各種施策を成熟させるため、拡大ではなく維持集約、一定の行政サービスを保ちながら、防災、産業、医療・福祉・介護等の基盤を持続可

能なものとするため、三つのキーワードを柱としてまちづくりを目指します。

ひとつは「あれもこれも平均的に」という行政運営から、「あれかこれか」の視点に立ち地域を磨く、「選択と集中」の行政運営を進めて参ります。

二つ目は、地域住民のやる気を醸成し、町民の活動への積極的な支援を進める「やる気支援」の行政運営を進めて参ります。

三つ目は、「町民主体のまちづくり」が基本と考えますので、互いの役割を認識した「協働のまちづくり」を進めて参ります。



いつも好評の「浜のかあちゃんごっこ市」

## まちづくりの基本方向

(1) 安心して暮らせる「災害に強いまち」を目指します  
 キーワード：「避難路の確保」「安心な町営住宅の形成」  
 「老朽施設の更新」

「自分の命は自ら守る」という防災の原点にたつて、自主防災組織の推進や防災訓練を通じた活動を促進して参りました。



各年で実施される総合防災訓練

しかしながら、大津波が発生した場合の避難路の確保については、より一層の安心を得るためにも、裏山や治山施設等への避難路の確保について、引き続き北海道など関係機関へ要望し、その実現に努めて参ります。

町では、暴風や暴風雪・大雨などへの警戒をしていたため、防災行政無線や携帯エリアメールで町民周知をして参りました。

しかしながら、細長い地形の当町では、気象台の情報だけでは予想のつかない場合もありますので、町内各地域からの情報もいただきながら対応するような体制を整備して参ります。

町営住宅は、地域特性や住宅事情等を踏まえた「町営住宅等長寿命化計画」を策定し、「安全に安心して住み続けられる良質な町営住宅の形成」を目指して、事業化を検討して参ります。

(2) たくましい「地域産業」の活性化を目指します

キーワード：高付加価値化と新たな商品開発

地域経済の持続的発展のため、羅臼漁業協同組合や羅臼町商工会、知床羅臼町観光協会等と連携・協力しながら羅臼町産業活性化プランに基づいた取り組みを推進しており、昨

年は「羅臼昆布・鮭節ドレッシング」や「秋鮭・羅臼昆布ふりかけ」等の商品化が実現しておりますので、地域資源のPRに繋がっていくことを期待しております。



森繁さんゆかりの地、東京千歳船橋での羅臼物産展

基幹産業であります漁業は、イカ漁が過去最高となる水揚げ高を記録したものの、全体的には依然として厳しい状況にあります。

また、海洋環境の変化による磯焼け等の漁場環境の悪化が懸念されており、羅臼漁業協同組合が実施する藻場の維持、回復活動に対する支援を継続して参ります。

ロシアトロール船の操業による漁業資源の減少や漁具への被害等が減ることなく、極めて憂慮すべき事態が続いておりますが、昨年からの漁具を復旧する支援を受けることが出来るようになりました。

しかし、標津町・別海町におきましてもロシアトロール船の操業が確認されるようになり、今後オロール船と3町合同によるロシアトロール船の即時操業停止の要請活動を継

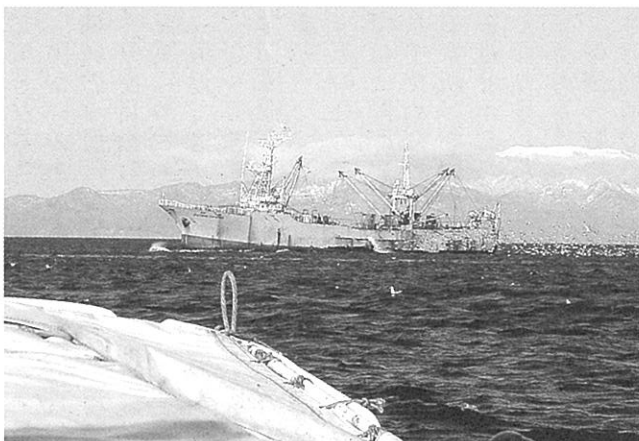
続して実施して参ります。

観光につきましては、観光船事業の定着と地域資源を活用した体験事業の充実、修学旅行等の受入、さらに客船につぼん丸の寄港など関係機関と連携を図りながら交流人口の増大に努めて参りました。

しかしながら、宿泊者数は減少傾向にありますので滞在型観光に結びつくように、より一層トップセールスに努めて参ります。

また、道の駅かいわいの観光振興策の展開につきましては、空き店舗を利用したイベントも実施されており、今後の気運の高まりに期待するところであります。

本年6月1日が知床国立公園指定50周年、来年7月17日が世界自然遺産登録10周年の節目の年であり、特に本年は日本ユネスコ運動全国大会



根室海峡で操業しているロシアトロール船



新しくなった知床らうす国保診療所

も知床（斜里町）で開催されることとなりました。  
国立公園の指定、世界自然遺産の登録に関わりのあります環境省、林野庁、北海道、斜里町の行政機関と連携を図りながら本年6月1日から来年7月31日までを周年記念の期間として、共同事業や記念パネル展の開催、啓発資料の製作の他に、例年実施している事業と連携させた記念事業を実施して参ります。

### (3) いのちを守る「医療・保健・福祉・介護」の連携を目指します キーワード：元気で安心して暮らせるまち

自分らしい暮らしを続けることができるよう、いのちを守る「医療・保健・福祉・介護」の連携を目指して参ります。  
これまで、「羅臼町の医療ビジョン」

を推進するため、医療連携会議を開催するなど、関係部門の情報共有や課題解決に向けた検討を行い、「地域包括ケア」の推進を図り連携強化に努めて参りました。

しかし、国保診療所、介護施設は依然として看護師、介護職員の不足が続いており、町としても対策を講じる必要があります。

特に診療所につきましては、町民と診療所相互の理解と信頼関係を深め、町民自らが地域医療を守る意識づくりに取り組むと共に、町民や団体等による診療所の支援体制の確立を目指して参ります。

また介護施設につきましては、「介護ヘルパー初任者研修講座」の受講機会を提供すると共に、就労につながった場合には受講料の助成を行い、介護サービスの質の向上、定着を図って参ります。

高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らし続けるためには、日常的な

農業につきましては、昨年引き続き本年も3月末をもって離農する農家が1戸ありますが、その後を引き継ぐ新規就農者が決定しており、最近5年間では3件目の新規就農者となります。

当町におきましては、離農者が発生した場合に備えて関係機関と連携を図りながら誘致活動を行って参ります。



羅臼に初めてできた特別養護老人ホーム「ふくろうの郷」

して参ります。  
障がいのある人も普通に暮らし、地域の一員として共に生きる環境づくりを目指して、障がい福祉施策の充実に努めております。  
最近では、生産活動の比重が大きくなってきていることから、就労支援施策の充実が求められております。

見守り活動等を通じて、迅速に必要な支援につなげることが重要であり

そのため、各町内会や地域住民等の御支援をいただきながら、見守り体制の構築に向けた取り組みを実施

### (4) さわやかな「生活環境」の推進を目指します キーワード：世界自然遺産にふさわしい環境整備

昨年4月から環境保全と地域の活力と魅力を高めることを目的とした「羅臼町環境基本計画」がスタートし環境に配慮した行動や保全活動を連携していくことを呼びかけています。

今年、各イベント事業に合わせ、連合町内会、老人クラブ、小中高生、ねむろ自然の番人宣言事業者ほか各関係機関と連携し、不法投棄

保健分野につきましては、引き続き診療所での脳ドックの助成を行い、通年にわたっての健診ができる診療体制について周知して参ります。

また、疾病予防の意識を町民の皆様方にも強く持つていただけるよう、「町民皆健診」にむけた取り組みも進めて参ります。



高校生によるゴミ拾いボランティア

撲滅キャンペーンを実施したいと考えております。

また、不法投棄撲滅を目指して、「羅臼町不法投棄防止条例」を広報誌等で町民に周知し、町民一人ひとりが不法投棄の無い羅臼町の大切な自然を守り、後世に残し伝えるきっかけになる事を願うものであります。合併処理浄化槽につきましては、

近年、普及率が伸びない要因として市街地区の家屋が密集しており既存住宅改修での設置が困難な状況にあることも一因として考えられます。

今後とも、きれいな河川や海を後世に残していくために、引き続き合併処理浄化槽の普及促進を図って参ります。

## (5) うるおいのある「教育文化」の創造を目指します

### キーワード：新中学校建設

老朽化が著しい中学校2校について、新たな中学校として1校を整備することとし、新中学校建設に向けた取り組みを推進して参ります。

今年度は、地質調査、基本設計の作成に着手することとしており、町民各位からのご提案等もいただきながら進めて参ります。

青年期教育につきましては、産業団体の青年組織や羅臼高校生とのつながりを深めることを目的に、町内行事への参加や様々な活動における

プロセスを通じて青年の成長と自立を支援して参ります。

現在、町内全ての幼稚園、小・中学校と羅臼高校がユネスコ・スクールに登録し、自然環境への理解を含めた「持続可能な社会の実現に関する教育」を推進しているところであり、本年6月に知床（斜里町）を会場に第70回日本ユネスコ運動全国大会が開催されることになっており、大会が意義深いものとなるように支援して参ります。

## (6) ちえと汗で「財政健全化」の実現を目指します

### キーワード：安定した財政運営

当町の自主財源である町税の伸びが期待できない中、地方交付税に依存する体質から抜け出せない状況が続いているため財政状況は柔軟性がなく、多様化する町民のニーズに答えられない財政構造となっております。

今後は、安定した財政運営を進めるために財政調整基金や特定目的基

金の着実な積み立てに意を用いて参ります。

さらに、滞納の無い町を目指して「公平、公明、公正」の観点から「鉏路・根室広域地方税滞納整理機構」とより強固な連携を図って参ります。

## おわりに

以上、平成26年度の行政執行をするにあたり所信の一端と当面する行政課題等について述べて参りました。私が町政を担当させていただきました3期11年間、地域医療の再生、介護施設等の整備・充実に対しご協力をいただき今日を迎えることができましたことに感謝を致しているところであります。

現在、第6期総合計画「第3次実施計画」を推進中ではありますが、本年度予算に計上させていただいた各事業を含め、計画した68事業の殆どを実施させていただきました。

その一方で議員、特別職、各種行政委員の皆様には特段のご理解を賜り、報酬や給与の削減を継続させて頂いており、職員の給与についても本年度も独自削減に協力を頂きましたことに大変心を痛めておりますが、ご協力には感謝を致しているところであります。

自治体を取り巻く環境は今後一段と厳しい時代を迎える中があります。町民が「安心して暮らし元気が回復するまちづくり」を目指し、町民と共に協働のまちづくりを進め

町民皆様、議員各位、羅臼町を応援してくださる全国の皆様や関係機関、諸団体皆様の特段のご理解とご支援を心からお願い申し上げます。



老朽化が著しい町内の中学校



# 知床・羅臼まちづくり基金

## 最終報告

### 寄付者や町民のみなさまへ

平成17年度より「知床の自然保護」、「医療・保健・福祉のまちづくり（診療所建設事業）」、「北方領土返還運動事業」、「中学校改築事業」の4事業を政策メニューとして位置づけ実施していました。この結果、「知床・羅臼まちづくり基金」については総額が1億7千5百万円に達しました。ここに、これまでの基金の状況及び、平成25年度の最終報告をさせていただきます。

## 1 寄付の状況

### (1) 平成24年度までの寄付の状況

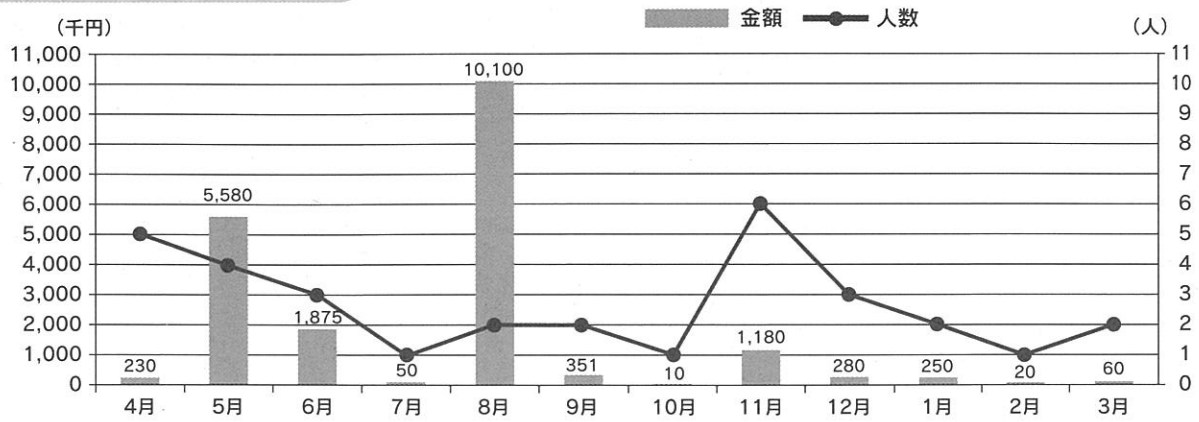
(単位：件数=件・金額=円)

	平成17~22年度		平成23年度		平成24年度		合 計	
	寄 付 額	件 数	寄 付 額	件 数	寄 付 額	件 数	寄 付 額	件 数
知 床 の 自 然 保 護 ・ 保 全 事 業	5,468,609	66	5,592,541	6	9,387,608	4	20,448,758	76
診 療 所 建 設 事 業	124,774,202	216	15,761,773	44	1,101,000	15	141,636,975	275
北 方 領 土 返 還 運 動 事 業	6,009,000	23	700,000	4	550,000	3	7,259,000	30
中 学 校 改 築 事 業	—	—	—	—	5,430,000	12	5,430,000	12
指 定 な し	30,000	3	—	—	—	—	30,000	3
合 計	136,281,811	308	22,054,314	54	16,468,608	34	174,804,733	396
運 用 益	309,418	—	24,476	—	2,737	—	336,631	—
基 金 総 計							175,141,364	396

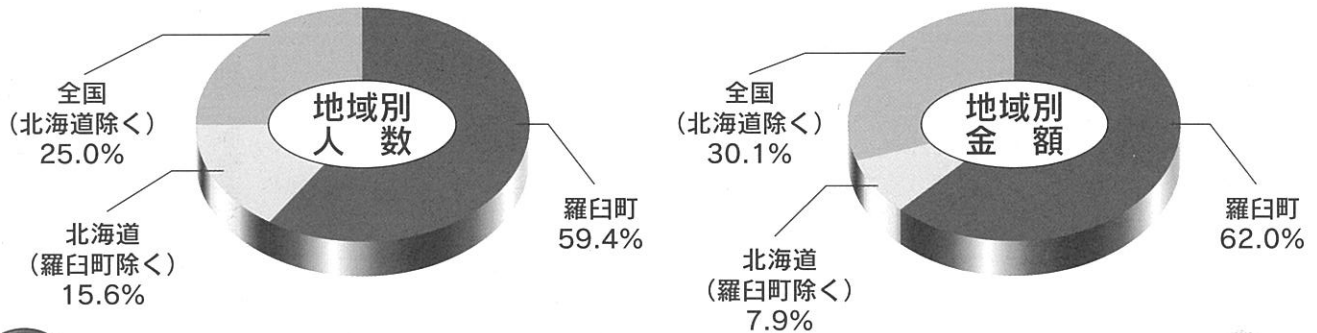
### (2) 平成25年度下半期の状況

	知床の自然 保護・保全事業		医療・保健・福祉 のまちづくり事業		北方領土 返還運動事業		中 学 校 改 築 事 業		指 定 な し		合 計		
	金 額	件 数	金 額	件 数	金 額	件 数	金 額	件 数	金 額	件 数	金 額	件 数	人 数
上半期合計	5,875,649	2	240,000	6	400,000	2	11,671,139	7	0	0	18,186,788	17	17
10 月	10,000	1	0	0	0	0	0	0	0	0	10,000	1	1
11 月	5,000	1	150,000	2	0	0	1,025,000	3	0	0	1,180,000	6	6
12 月	0	0	0	0	0	0	280,000	3	0	0	280,000	3	3
1 月	0	0	0	0	0	0	250,000	2	0	0	250,000	2	2
2 月	0	0	0	0	20,000	1	0	0	0	0	20,000	1	1
3 月	0	0	10,000	1	0	0	50,000	1	0	0	60,000	2	2
下半期合計	15,000	2	160,000	3	20,000	1	1,605,000	9	0	0	1,800,000	15	15
総 額	5,890,649	4	400,000	9	420,000	3	13,276,139	16	0	0	19,986,788	32	32

## 平成25年度の寄付金月別状況



## 平成25年度の寄付金地域別状況



## 2 基金の運用

「知床の自然保護・保全事業」については、目標額に達しているため、基金の一部を使用して、木切別地区から昆布浜地区へのヒグマ及びエゾシカ侵入防止対策事業を行いました。

「医療・保健・福祉のまちづくり推進事業（診療所建設事業）」については、平成24年11月に完成いたしました「知床らうす国民健康保険診療所」の建設費及び医療器具購入へ充当いたしました。

「北方領土返還運動事業」については目標額に達しておりますが、優先事業について検討中であり基金処分は行っておりません。

今後、より良い有効活用を図り、事業を展開していきます。

### 寄付者の方々 (平成25年4月～平成26年3月)

(順不同・敬称略)

#### ○個人の寄付者

- |            |            |                |                |
|------------|------------|----------------|----------------|
| ・櫻井 房雄 白町  | ・川端 数子 羅臼町 | ・木下よしこ 羅臼町     | ・泉澤 清人 羅臼町     |
| ・村椿 冴子 羅臼町 | ・泉澤ケイ子 羅臼町 | ・太田 利雄 神奈川県横須市 | ・扇 禮子 札幌市      |
| ・三宅 悠介 羅臼町 | ・吉岡 和守 札幌市 | ・松村 啓史 羅臼町     | ・田中 松美 神奈川県横浜市 |
| ・錦見 剛 羅臼町  |            |                |                |

#### ○団体の寄付者

- |                     |         |                    |         |
|---------------------|---------|--------------------|---------|
| ・北海道行政書士会根室支部       | 根室市     | ・ダイキン工業株式会社        | 大阪府大阪市  |
| ・有限会社三好水産           | 羅臼町     | ・有限会社中谷漁業部         | 羅臼町     |
| ・北海道コカ・コーラボトリング株式会社 | 札幌市     | ・U Aゼンセン同盟         | 東京都千代田区 |
| ・羅臼ライオンズクラブ         | 羅臼町     | ・宗教法人 念法真教         | 大阪府大阪市  |
| ・フライフィッシング倶楽部       | 羅臼町     | ・大和山チャリティーバザー実行委員会 | 羅臼町     |
| ・有限会社小林商店           | 羅臼町     | ・船橋地区連合町会、船橋会      | 東京都世田谷区 |
| ・株式会社クレア            | 標津郡中標津町 | ・有限会社みさき水産         | 羅臼町     |
| ・東京らうす会             | 神奈川県横浜市 | ・有限会社川上水産          | 羅臼町     |

(注1) 個人の寄付者について、氏名の公開を希望されていない方の掲載はしていません。(注2) 住所は寄付時の住所となります。

○知床・羅臼まちづくり基金については、羅臼町ホームページでもご覧いただけます。

<http://www.rausu-town.jp> 【企画振興課 87-2114】

# 平成25年度実施報告

## 脳ドック健診

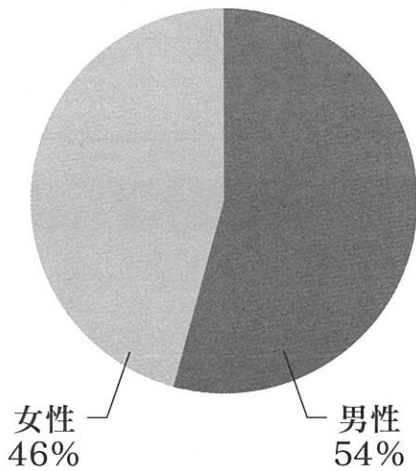
平成25年度より始まった町助成による脳ドック健診の結果についてご報告いたします。



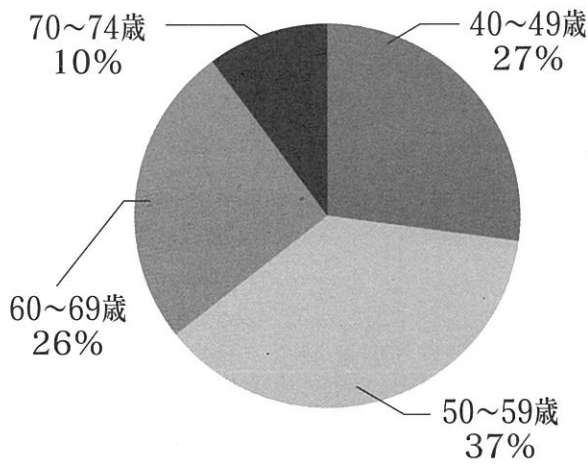
### 受診者の状況

年間60人定員のところ、60名の希望があり、うち59名の方が受診されました。年代別、男女別、保険者別は次のとおりです。

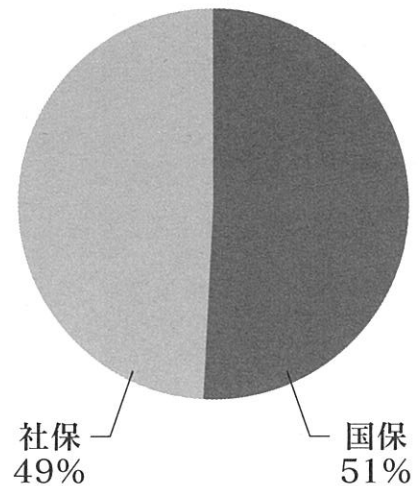
男女別受診数



年代別受診率



保険別受診状況



町助成の脳ドック健診の対象は、40歳～74歳の方を対象にしています。平成25年度は、どの年代の方も関心を持って受診しているようでした。

40歳を過ぎると、高血圧症などの病気を発症される方が増えてきますし、血液データなどに異常が生じる方も増えてきます。長年の生活習慣がそれらを招くことが多く、そのまま放置しておくと、動脈硬化が進み、脳梗塞や脳動脈瘤など血管障害に発展していきます。脳の血管の状態を調べたいと思われる方は、是非この機会を利用していただければと思います。

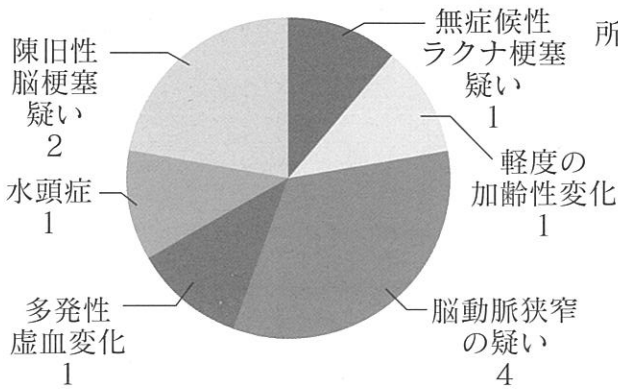


## 検査の結果

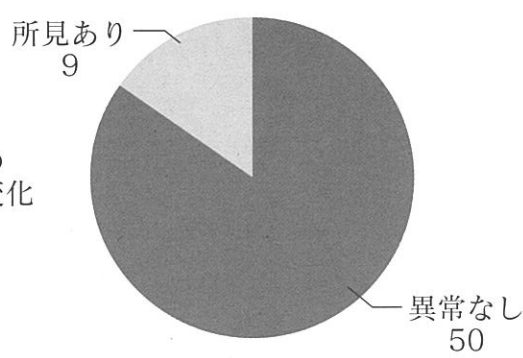
頭部MRI・MRA検査、けいぶけいとうみやく頸部頸動脈工

この検査の結果は左記の通りです。

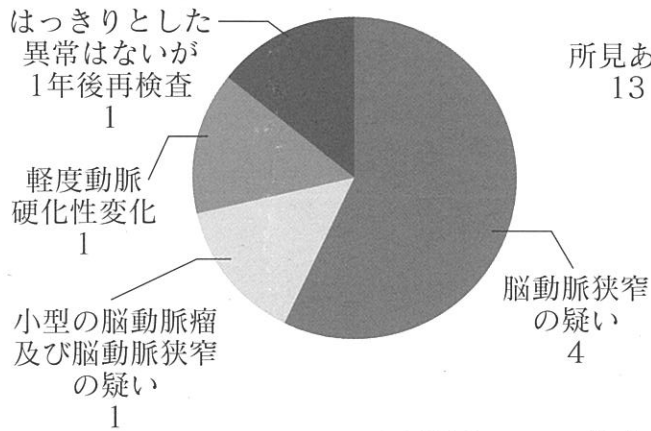
頭部MRI検査有所見内訳(件)



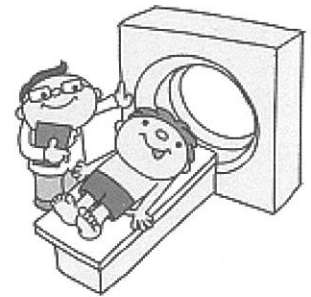
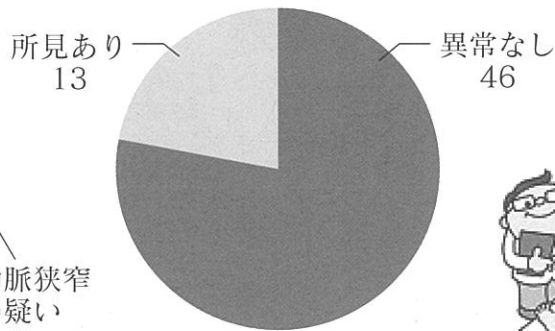
頭部MRI検査結果(件)



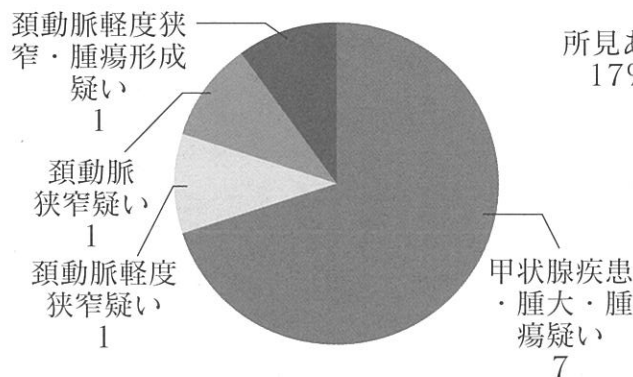
頭部MRA検査有所見内訳(件)



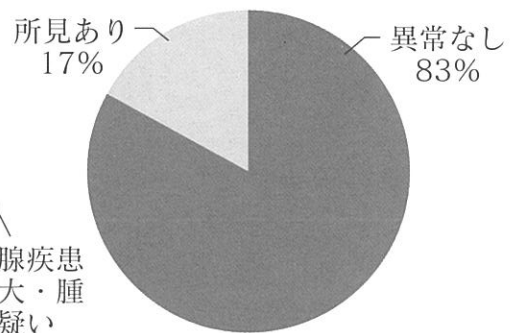
頭部MRA検査結果(件)



頸動脈エコー検査有所見内訳(件)



頸動脈エコー検査結果(%)



頭部MRI検査は、脳のあらゆる方向・角度から切り取った断面画像で、主に脳腫瘍、脳梗塞などの発見に役立ちます。頭部MRA検査は、血管のみを立体的に抽出した検査で、血管の様子がわかります。主にくも膜下出血、脳動脈瘤など脳内血管障害の発見に役立ちます。

今年度の受診者のうち、頭部MRI検査では約15%の方が、頭部MRA検査では、約22%の方が何らかの所見がありました。所見のある方その他の検査データをみると、血圧や血糖値やLDLコレステロールが高めの方が多く、これらを合わせて持っている方がほとんどでした。血液や血圧のデータを良好に保つことが脳などの血管障害を予防することになります。

生活習慣病を予防するためには、まずは自分のからだの状態を知ることからです。今年度も脳ドック健診を行いますのでご希望の方は、秋の募集期間にお申込みください。

### お問い合わせ

役場保健福祉課 保健師

☎0153-87-2161

# 食べよう！野菜かんたんレシピ

## ～野菜1日350gを目標に～

ヘルス  
チェック

普段不足がちな野菜をとるため手軽で簡単なレシピを毎回ご紹介します。今回の野菜レシピは柔らかく甘味のある春キャベツをたっぷり使ったサラダ感覚のさっぱりした和え物です。ぜひご家庭で作ってみてください。

### 春キャベツの和えもの

【1人分：野菜の量50g・カロリー46Kcal・食物繊維0.9g・塩分0.7g】

#### 《材料》4人分

キャベツ …… 200g  
 塩 …… 少々  
 鶏ささみ …… 2本  
 生姜 …… 少々  
 酢 …… 大さじ2  
 みりん …… 大さじ1  
 しょうゆ …… 小さじ1

#### 作り方

- ① 生姜はすりおろして分量の酢・みりん・しょうゆとあわせておきます。
- ② キャベツはせん切りにして塩少々をふり、しんなりするまで手でもみこみ水気をしぼっておき、ささみはゆでてさいておきます。
- ③ キャベツとささみを①の調味料で和えて出来上がり。



《お問い合わせ》羅臼町役場 保健福祉課 栄養士 87-2161

## 子育て情報ひろば ～すくすく～

### ★『ありんこ』午後開放はじまりました★



平成25年度から週に一度、羅小ミーティングルームにて行っていた午後開放を今年度から“ありんこルーム”に場所を移し、日数も一日増やして“火曜日と水曜日”に開放することになりました！

時間は今までと同じ“13時30分から16時”までで都合の良い時間に来て下さいね。午前中同様、遊んだ後には麦茶を飲むのでマイコップをお忘れなく！

利用者さんも午前中に比べると少ないので、たくさんの中は苦手という方には特におススメですよ♪



### ★5月・6月・7月の子育てに関する情報♪

★→ありんこが会場  
 ☆→公民館が会場

5月23日 ★のびのび広場	6月6日 ★すくすく広場	7月4日 ★すくすく広場
5月26日 ★ありんこ計測	6月11日 ★春松幼稚園訪問	7月7日 ★ママの日♪
5月30日 ☆離乳食教室(ゴックン)	6月12日 ☆ちいさい子のおはなし会	7月9日 ★羅臼幼稚園訪問
5月30日 ★ぶれママ1-C	6月18日 ★運動会(事前申し込み必要)	7月25日 ★のびのび広場
6月2日 ★ママの日♪	6月26日 ☆離乳食教室(カミカミ)	7月28日 ★ありんこ計測
6月5日 ☆ぶれママ1-E	6月27日 ★のびのび広場	

\*運動会は6月4日午前中までに申し込みが必要です。(申込先：ありんこ 88-1515)



# 羅臼町との連携

## 包括ケア推進連携室

「包括ケア推進連携室」では健康についての講演会の催しや入院している患者様が安心して退院できるような支援、訪問看護、看護師等の人材育成のための活動などに取り組んでいます。町民の皆様が、住み慣れた羅臼町で、健康で生活し続けるためのお手伝いしながら医療の継続に努力していきたくと考えています。

## 包括ケア

ご本人・ご家族の羅臼町に住み続けたいという「選択と心構え」のもとに、「どのように過ごしていきたいか」そのためには「どのようなサービスが必要か」をケアマネージャーさんと共にライフプランを考えていく仕組みの事です。そのプランをみんなが一丸となり地域で支えていくことが大切です。



引用：「2025年に向けた新しい地域づくり(慶応義塾大学 田中 滋)」

## 連携の5本柱

- ① 羅臼町との連携強化  
包括支援センターや、ケアマネージャーさん、ヘルパーさん、リハビリ、福祉介護施設などと協力して包括ケアをすすめます。
- ② 保健予防活動の推進  
健康への興味を持つてもらうため、講演会などを積極的に行っていきます。
- ③ 在宅支援活動の強化  
入院している方が安心して退院できるよう支援を行っています。
- ④ 地域人材育成  
未来の医療職のため職業体験の受け入れを積極的に行っています。
- ⑤ 広報活動の強化  
私たちの活動を多くの人に知ってもらい、興味を持ってもらえるようこれまで以上に広報活動に力を入れています。

## 将来的な目標

過去に羅臼では、夜間の救急対応や入院ができない時期がありました。入院のベッドがないということは羅臼で療養したり、地元で看取ったりすることがほぼできない状態でした。現在は、町外で療養中の方が「羅臼で最期を迎えたい」と看取りを希望され、転院して来られるケースもあります。町全体で連携をし、協力し合わなければなりません。

高齢者の健康に関する意識調査（H19年内閣府）によると、60%以上の国民が「自宅で療養したい」と回答され、要介護状態になっても自宅や子供・親族の家での介護を希望する人が4割を超えています。在宅療養の阻害要因として「介護してくれる家族に負担がかかる」という家族への遠慮・気兼ねが80%を占めていました。

将来、羅臼町での生活を考え「自分は、家族は、どのような生活を送りたいのか」「そのためには何が必要なのか」を介護・保健・福祉・医療に携わる人々と共に考えていき、講演会やボランティア活動を通して、顔の見える羅臼ならではの私たちにできることを見つけていきたいと思います。

お問い合わせ 知床らうす国民健康保険診療所 ☎87-2116

# 梅田俊作氏・佳子氏作品紹介

紹介した絵本は、公民館図書室で貸出しています。  
どの作品も感動の長編絵本。  
小学生から中学生までにおすすめします。

## 第3回日本絵本賞大賞



『しらんぷり』ポプラ社  
きっかけは小さな出来事だった。  
日ましにエスカレートするいじめ。  
傷つき転校する主人公。周囲の人間模様と葛藤を描く。



続編『タイヨオ』ポプラ社  
時が経った今もなお、あの地獄は消えていない。そしてまた転校先でもいじめに追いつめられていた。少年は生きる力を取り戻せるのか。

## 第4回日本絵本賞選考委員特別賞



『14歳とタウタウさん』  
いじめで学校にも、家庭にも居場所をなくした14歳の少年がタウタウさんという人と出会うことで、自分を発見していく様子を描いた著者渾身の一冊です。

## 北海道いじめの防止等に関する条例

— 平成26年4月施行 —

※本条例の全文などは次のURLからご覧になることができます。  
<http://www.dokyoj.pref.hokkaido.lg.jp/hk/ssa/>

## 羅臼町を取材して描いた絵本

『くまいちご』  
小暮正夫作 梅田俊作絵  
くもん出版  
取材中、相泊で親子ヒグマに遭遇した梅田先生夫妻。生き生きとした絵にさらに磨きが！



「いじめの防止等に関する条例」が施行  
子どもたちの心が見えていますか。  
作品を通して「いじめ」という現実を考えるきっかけに。

おねがい

本を借りる時は

利用者カードを  
持ってきて下さい。

返す本は遅れないで。

本を汚さないで。

本をなくさないで。

共有の財産を大切にしましょう。

講演テーマ

真正面から「いじめ」を描いた長編絵本「しらんぷり」  
絵本作家の梅田俊作氏を迎え講演会を開催します。

# 「自分の中の“しらんぷり” と向き合う」

無料

親子で、クラスで、おとなと子ども共に聞いてください。

開催日時 平成26年6月28日(土)  
14:30~16:00 (14:15開場)

開催場所 羅臼小学校2階 多目的ホール

■主催/羅臼町公民館図書室

■協力/こぐまちゃんサークル・羅臼小学校PTA文化委員会



梅田俊作氏

## 【参加対象】

小学生以上、保護者、教職員、一般

## 【内 容】

①読み聞かせ会 14:30~15:00  
絵本「しらんぷり」を大型プロジェクターで映しながら読み聞かせをします。

②講 演 15:00~16:00

③作品展 会場内

\*希望者に販売します。



## 梅田俊作氏・佳子氏プロフィール

梅田俊作氏  
しゅんらく

画家・絵本作家。1942年、京丹後市生まれ。

絵本作品に「えすがたあねさま」「ねずみのすもも」「ラヴ・ユー・フォーエバー」「うわさごと」など多数。

エッセイに「おやしオロオロ子はスクスク」「日和佐川子ども日和」他がある。

梅田佳子氏  
よしこ

1947年福島県生まれ。1980年より、夫と創作絵本を共作。共作の絵本作品に「がまんだがまんどうんちつち」「ばあちゃんのなつやすみ」「ゆきみち」「月の学校」などがある。

共作のいじめをテーマにした長編絵本「しらんぷり」は第3回日本絵本賞大賞を、14歳とタウタウさんは第4回日本絵本賞選考委員特別賞を受賞し多くの読者の共感を呼んでいる。



# 城下町のわだい

みんなだまちづくり

町では協働のまちづくりを推進しています。

ここでは、町民や団体が自らの意思で「協働のまちづくり」を実践している方々を中心に取り上げ掲載していきたいと考えています。みなさんも「協働のまちづくり」にご参加下さい！

4月7日(月)

## 学生の仲間入り〜羅臼小学校入学式〜



小雨もようの中、お母さんに手を引かれ、男子18名、女子12名、計30名の新1年生が元気に入学されました。名前を呼ばれ、壇上で待っている校長先生のもとへ行き、ひとりひとり握手を交わしました。

校長先生から楽しく学校生活を送るために、「自分のことは自分でする」「人に親切にされた時はありがとうと言いました」と2つの約束をしました。楽しい学校生活の始まりですね。



4月13日(日)

## この時期だけの醍醐味。

〜知床雪壁ウォーク2014開催〜



知床雪壁ウォーク2014が開催されました。数日前からの降雪で歩くのは難しいと判断され、当日はバスでの移動により知床峠に向かう途中で下車し、寒さのなか雪壁をバックに記念撮影。

この日の参加者は225人、参加者の中にはタイ人のツアー客もおり、珍しい雪を満喫していました。道の駅に戻ってからは、暖かい三平汁の提供もあり、お腹も体も温まったのではないでしょうか。





4月21日(月)

## 火遊びは絶対しないよ！ 春松幼稚園児に一日消防士を伝達

春の火災予防運動の期間中、しれとこ幼年消防クラブ（春松幼稚園）年長組の子どもたちが羅臼消防署を訪れ、一日消防士の委嘱をうけました。



消防団長さんに防火の誓いをした後、防火衣に着がえた子どもたちは、はしご車や放水訓練を体験しました。はしごに乗った子どもたちは、段々と高くなるにつれ緊張した表情になるなど、ちょっと怖い思いもしながらも、無事一日消防士の役目を果たしました。



4月30日(水)

## 羅臼町出身 さとう北舟さんが講演

羅臼町出身で現在東京都在住の画家さとう北舟（本名佐藤英雄）さんが、「食と判断力」と題した、講演会を開催しました。



北舟さんは元町長、（故）佐藤盛雄さんの弟さんで、今回盛雄さんの七回忌のため帰郷した際、ご自身が30年来学んでこられたマクロビオティック（玄米、野菜中心とした食事）に基づいた食事法や東洋医学のお話などを聞かせていただきました。



5月2日(金)

## 昨年より1か月早く

冬期間通行止めとなっておりました知床横断道路（国道334号）が2日10時に開通となりました。昨年と比べると約1ヶ月早い開通で、ゲート前にはオープンを待つ車の列ができており、道外ナンバーなどの車も目立ちました。



峠に向かうにつれ雨もやみ、知床峠頂上ではバスツアーの団体など、たくさん観光客で賑わっていました。



### 人権擁護委員のお知らせ

平成26年4月1日付で法務大臣より中陳美鈴氏が委員に委嘱（再任）されました。

人権擁護委員は日常生活に埋もれている人権問題をすくい上げるために、町長の推薦を受け、法務大臣から委嘱されます。

随時、人権相談に応じていますので遠慮なくご相談ください。

羅臼町の人権委員は次の方々です。

- ・山中伸行
- ・田中進
- ・中陳美鈴

### こころの健康の悩みについて

こころの健康の悩みについて、テレビ電話を利用した精神保健福祉相談を開設します。

ご希望の方は、中標津保健所までご相談ください。

#### 相談日時

平成26年6月25日

午後1時半から3時半まで

#### 相談場所

中標津保健所診察室

#### 相談方法

テレビ電話による相談（完全予約制）

#### 対応医師

北海道立精神保健福祉センター医師

#### 予約先

北海道中標津保健所 健康推進課

電話 0153-72-2168

FAX 0153-72-6894



### 寄付・寄贈 ありがとうございました

【防災用備品（ブルーシート）13枚・

ラジオ6台（寄贈）

中村興業株式会社 様

知床・羅臼まちづくり基金

【医療・保健・福祉の

まちづくり推進に関する事業】

錦見 剛 様

【中学校改築に関する事業】

櫻井房雄 様

高部電気株式会社

代表取締役 高部 英男 様

（平成26年2月11日）

平成26年4月30日受付分掲載



# TAXコラム

(税務財政課通信)

## 「町税及び国保税の納税は、お済ですか？」

平成25年度分の町税及び国保税は、5月末日をもって平成25年度分の収入となる期間が終了します。まだ、納税していない方は、早急に納税してください。

なお、「公平・公明・公正」の観点から、納税折衝に応じない方や誓約が履行されていない方に対しては、引き続き不動産、預貯金、給与、生命保険等の差押えを執行し、収入確保を図りますので、皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

### 【平成25年度 差押実施状況】

差押債権等の種別	差押件数	差押金額
不動産	3件	—
預貯金	11件	224,886円
給与等	2件	47,000円
生命保険等	17件	1,382,954円
国税・道税還付金	249件	11,685,252円
その他債権	9件	919,695円
合計	291件	14,259,787円

## 「納税は、便利な口座振替で！」

町税等は、銀行などの預貯金から口座振替の方法で納めることができます。

口座振替を利用されますと、わざわざ納期ごとに金融機関や役場にお出かけいただくことなく、自動的に預貯金から振り替えられます。

手続きは簡単ですし、通常は一度のお申し込みで翌年度以降も継続されます。

詳しくは、役場税務財政課までお問い合わせください。

＜お問合せ先＞ 役場税務財政課 TEL 87-2113

## 赤ちゃん誕生

(敬称略)

(掲載はいずれも平成26年3月16日～平成26年5月15日受付分)

おくやみ申し上げます

(敬称略)

(掲載はいずれも平成26年3月13日～平成26年5月15日受付分)

### 羅白いさり火吟社

俳句同好会「羅白いさり火吟社」では投句を募集致します。  
住所・氏名・年齢・電話番号を明記し送付していただくか、  
左記までお問い合わせ下さい。  
〒086-11834 羅白町礼文町  
小野寺千鶴枝(電話0153-187-2569)

春帽子あずさ二号の切符さす  
タラップを降りる婦人の春帽子  
年寄りの浅き眠りや遠雪崩  
共に老い誕生祝う春の宵  
満潮に浮いて沈んで春の月  
春帽子被り直して旅始む

千日羅鹿英泥  
帆奈牛山美舟

4月例会句  
平成26年4月

# 親子で頑張っています。



## 第一回 ハジメ美容室 板倉 肇(72歳)・圭吾(41歳)さん親子

今回から始まります連載は、同じ職場で働く親子の方達に普段はお互い聞けないことなどをお聞きし、ご紹介しているように思います。

お店は何年に開業したのですか？

(お父さん)  
昭和43年、26歳の頃です。

お父さんは羅臼町出身ですが、この町で開業しようと思っただけですか？

(お父さん)

長男坊だし、親の面倒をみるため。父親は漁師だったが、自分は船に酔ったため漁師はやれないと思っていました時、学校の先生に床屋を紹介されて通信教育を受けながら、網走で4年、羅臼で2年間奉公した後、店を開きました。

小さい頃からお父さんが髪を切る姿を見ていたと思いますが、美容師になろうと思っただけですか？

(息子さん)  
あります。

最初から実家のお店で働くつもりでしたか？

(息子さん)  
札幌で5年働いて、最終的には実家で働くつもりでした。

息子さんと一緒に働いていて、改めて息子さんの仕事ぶりはどう思いますか？

(お父さん)

俺たちの仕事はおしゃれにする事だから腕は息子の方が上だと思ってます。

息子さんからみて、小さいころから美容師として働いてきたお父さんと今一緒に働いていることを改めてどう感じますか？

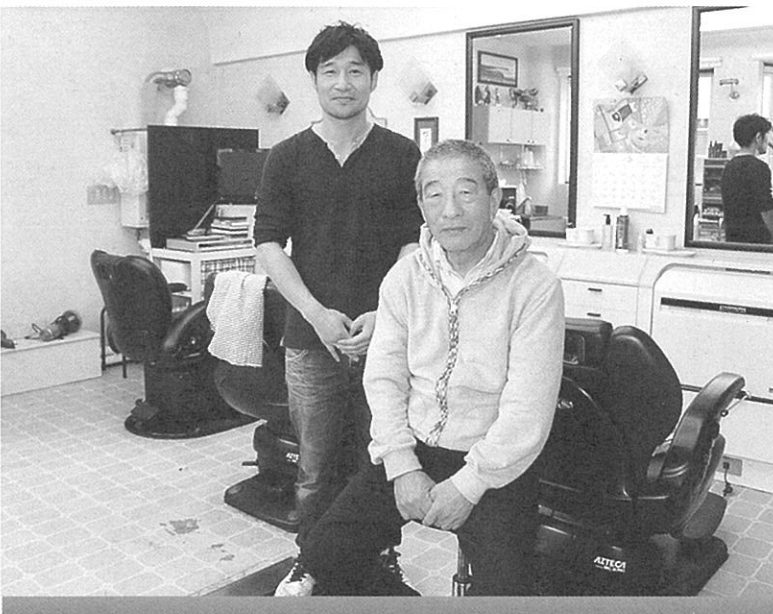
(息子さん)

変な感じですが、想像していたとおりです。

息子さんから実家のお店で働くこと聞いた時、どう思われましたか？

(お父さん)

安心して帰ってきたらすぐまかせれると



思った。

最後になりましたが、お互いに向けて一言お願いします。

(お父さん)

元気で息子の手伝いができればいいと思ってます。

(息子さん)

この年まで現役でいてくれてありがとうございます。

### 羅臼町民憲章

(昭和45年9月15日制定公示)

わたくしたちは、雄大な知床連峰と、オホーツクの海原の大自然にはぐくまれた、羅臼の町民です。

- 自然を愛し先人の強い意志をうけつぎます。
- 健康で明るくたのしい家庭をつくります。
- 教養を高め、豊かな情操を育てます。
- 仕事に誇りをもち、はたらく喜びに生きます。
- 子どもたちの夢と、若い力を育てます。

### 編集後記

4月から入りました新人職員が広報の副担当になりました。

今後、みなさまのところへお伺いすることがあるかと思しますので、その際はご協力をお願い致します。

### 人の動き

平成26年4月末現在 ( )内は平成26年2月末対比

人口	5,654人	(-82)
男	2,804人	(-27)
女	2,850人	(-55)
世帯	2,187世帯	(+ 5)



世界自然遺産のまち・知床羅臼町

■広報らうす平成26年5月号

編集／羅臼町 企画振興課 企画振興係  
〒086-1892 目梨郡羅臼町栄町100番地83  
☎0153-87-2114  
http://www.rausu-town.jp/